



総合警備保障株式会社
証券コード 2331

第58期 中間報告書

2022年4月1日 ▶ 2022年9月30日



代表取締役
グループCEO
兼CTO(最高技術責任者)

村井 豪



代表取締役
グループCOO

栢木 伊久二



株主の皆様には、平素から格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当社グループの第58期第2四半期（2022年4月1日～2022年9月30日）の概況についてご報告申し上げます。

■ 事業環境について

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症第7波の感染拡大、資源高や円安を背景とした原材料コストの上昇、半導体の供給制約等が続いたものの、国内経済正常化へ向けての動きの中で、緩やかな持ち直しが継続しました。先行きにつきましては、新型コロナ感染者数が減少する中、今後の政府の経済対策への期待もあり、個人消費や設備投資等内需中心の緩やかな景気回復が見込まれますが、他方でウクライナ情勢の悪化、米国・欧州・中国等の景気後退リスク、金融市場における金利・為替の動き等

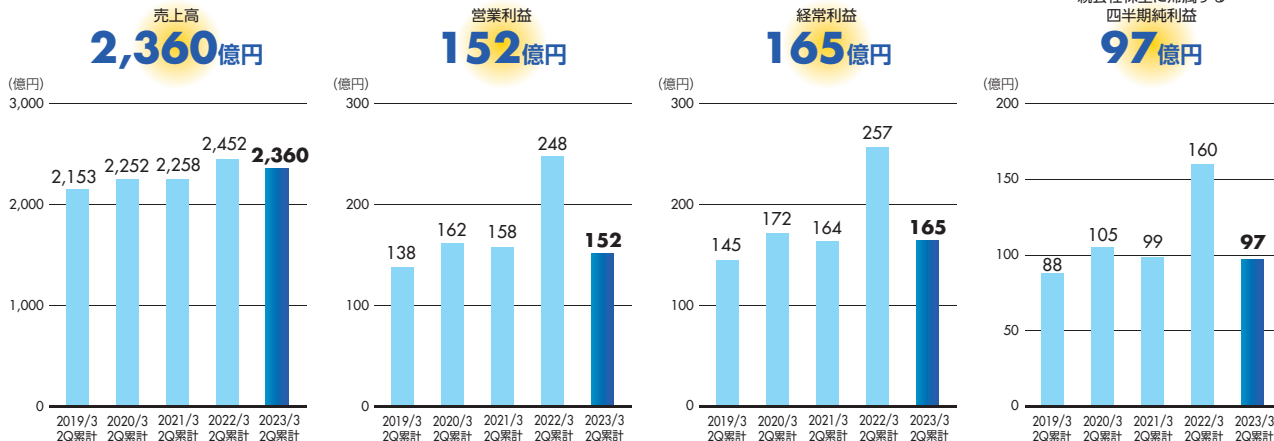
に注意が必要です。

警備分野においては、重要インフラ・サプライチェーン等へのサイバー攻撃対策、少子高齢化と労働人口減少、高齢者、女性、子ども等の社会的弱者の安全・安心への懸念、身近な犯罪や事故の増加、相次ぐ自然災害やインフラ老朽化などを背景に、社会の安全・安心ニーズは多様化しており、引き続き、警備・設備・介護のトータルでのサービス提供が期待されております。

■ 決算概要について

このような情勢の中、当社グループは、国民生活・国民経済の安定確保に不可欠な業務である社会の安全・安心に関するサービス（セキュリティサービス事業、総合管理・防災事業、介護等高齢者生活支援事業）を行う事業者として、十分な感染防止策を講じつつ適切にサービス提供を継続してまい

財務ハイライト



りました。中期経営計画「Grand Design 2025」に掲げて
おります。「お客様と社会の安全・安心を支える強靱な総合安
全安心サービス業」を目指して、リスクが多様化する中で拡大
するお客様と社会の安全・安心ニーズに応えるべく、警備・設
備・介護等の多様なサービス機能を組み合わせた新たなサー
ビス提供に取り組んでおります。

以上のような取り組みを続けてまいりましたが、当第2四半
期連結累計期間における当社グループの連結業績は、前年の
東京2020大会関連売上の減少、システム関連費用の増加等
をカバーすることができず、売上高は2,360億円（前年同期比
3.8%減）、営業利益は152億円（前年同期比38.7%減）、経常
利益は165億円（前年同期比35.7%減）、親会社株主に帰属する
四半期純利益は97億円（前年同期比39.4%減）となりました。

■ 今後の見通し

当社グループの第58期の連結業績予想は、売上高5,100
億円（前年同期比4.3%増）、営業利益453億円（前年同期比
5.7%増）、経常利益470億円（前年同期比4.9%増）、親会社
株主に帰属する当期純利益299億円（前年同期比3.2%増）を
見込んでおります。

当社グループは、社会の安全・安心に関するサービスを行
う事業者としての責務を果たしつつ、新技術の活用や生産性
の向上等に引き続き取り組み、今後も拡大する社会の安全・
安心ニーズに的確に応えてまいります。

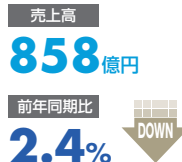
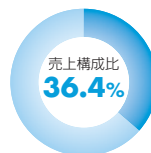
株主の皆様におかれましては、何卒今後とも変わらぬご支
援、ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

セキュリティ事業

■ 機械警備業務



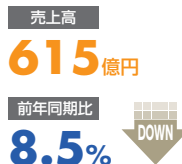
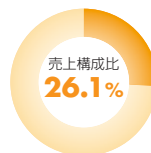
法人向けでは、ライブ画像確認を標準装備した「ALSOK-G7(ジーセブン)」の販売を推進。個人向けでは、住宅向けスタンダードモデル「ホームセキュリティBasic」、高齢者向け「HOME ALSOK みまもりサポート®」等の販売を推進しています。2022年6月には、スマートフォンのアプリを通じてリアルタイム映像が確認でき、緊急時にはALSOKへ駆けつけ依頼(オプション)も可能な「HOME ALSOK 屋外対応無線式IPカメラ」の提供を開始しました。



■ 常駐警備業務



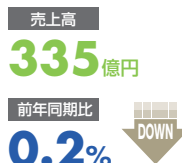
新型コロナウイルス感染症の軽症者等のための宿泊療養施設やワクチン接種会場等の警備に引き続き対応いたしました。また、DXを活用した常駐警備の省人化・効率化にも取り組んでおり、工場の国内回帰等を踏まえ大型警備等の受注に注力していきます。



■ 警備輸送業務

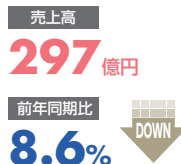
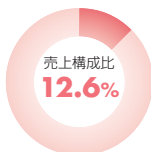


官民における現金管理業務の合理化ニーズは依然根強いため、2022年6月には中型入金機オンラインシステムをリニューアルし、「小口入金」、「小口振替」機能を追加。2022年7月には自治体の派出窓口業務を自動化する「税公金受付システム」の提供を開始、また、地域金融機関等の業務効率化とコスト低減をサポートする「手形・小切手の電子交換所」の集中業務を開始しています。



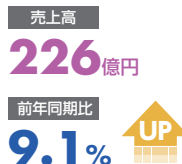
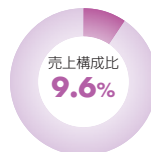
総合管理・防災事業

お客様に災害備蓄品を定額でご利用いただける「社会貢献型災害備蓄品利用サービス」を2022年4月より提供開始。未使用の災害備蓄品は、賞味期限の半年前に回収、各種福祉施設等に寄贈することで、フードロス削減を含めたBCPサービスの拡大を図ってまいります。また、EV充電設備の販売等EV充電設備の普及への貢献も行っていきます。



介護事業

M&Aの効果等により、売上は増加しましたが、新規施設開設の投資負担等により、営業利益は減少しました。介護支援AIロボット等を活用し介護業務の効率化による経営基盤の強化と施設の拡充を図るとともに、他社にはないトータルケアを介護事業の統一ブランド『ALSOKの介護』のもとで提供してまいります。





四半期連結財務諸表（要旨）

四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	当第2四半期末 2022/9/30	前期末 2022/3/31
(資産の部)		
流動資産	218,139	233,872
現金及び預金	57,253	71,357
警備輸送業務用現金	74,781	76,768
受取手形、売掛金及び契約資産	57,220	56,458
その他	29,041	29,429
貸倒引当金	△ 157	△ 140
固定資産	277,625	254,405
有形固定資産	115,010	103,376
無形固定資産	46,307	39,747
投資その他の資産	116,307	111,281
投資有価証券	57,056	56,148
その他	59,679	55,562
貸倒引当金	△ 428	△ 429
資産合計	495,764	488,278

	当第2四半期末 2022/9/30	前期末 2022/3/31
(負債の部)		
流動負債	89,014	90,384
支払手形及び買掛金	21,234	23,098
短期借入金	9,591	11,278
未払法人税等	4,173	6,751
引当金	2,586	2,164
その他	51,427	47,091
固定負債	73,048	70,383
負債合計	162,062	160,768
(純資産の部)		
株主資本	298,561	293,450
資本金	18,675	18,675
資本剰余金	33,940	34,129
利益剰余金	247,018	241,718
自己株式	△ 1,072	△ 1,072
その他の包括利益累計額	7,632	6,696
非支配株主持分	27,508	27,362
純資産合計	333,702	327,509
負債純資産合計	495,764	488,278

四 半期連結財務諸表（要旨）

四半期連結損益計算書

(単位: 百万円)

	当第2四半期累計 2022/4/1～ 2022/9/30	前第2四半期累計 2021/4/1～ 2021/9/30
売上高	236,053	245,290
売上原価	178,330	181,165
売上総利益	57,722	64,124
販売費及び一般管理費	42,504	39,293
営業利益	15,218	24,830
営業外収益	2,669	2,358
営業外費用	1,336	1,435
経常利益	16,551	25,754
特別利益	0	232
特別損失	25	256
税金等調整前四半期純利益	16,525	25,730
法人税等	6,019	8,821
四半期純利益	10,506	16,909
非支配株主に帰属する四半期純利益	744	811
親会社株主に帰属する四半期純利益	9,761	16,097

四半期連結包括利益計算書

(単位: 百万円)

	当第2四半期累計 2022/4/1～ 2022/9/30	前第2四半期累計 2021/4/1～ 2021/9/30
四半期純利益	10,506	16,909
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	171	92
為替換算調整勘定	221	30
退職給付に係る調整額	93	79
持分法適用会社に対する持分相当額	413	54
その他の包括利益合計	900	256
四半期包括利益	11,406	17,166
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	10,698	16,313
非支配株主に係る四半期包括利益	707	852

四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 百万円)

	当第2四半期累計 2022/4/1～ 2022/9/30	前第2四半期累計 2021/4/1～ 2021/9/30
営業活動によるキャッシュ・フロー	12,479	21,120
投資活動によるキャッシュ・フロー	△16,080	△4,858
財務活動によるキャッシュ・フロー	△10,032	△8,945
現金及び現金同等物に係る換算差額	77	△3
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△13,556	7,312
現金及び現金同等物の期首残高	63,644	53,143
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	400	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	50,487	60,456

詳細な財務情報のご案内

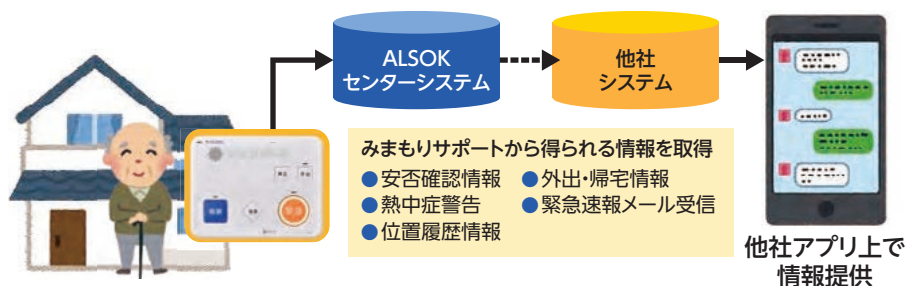


当社の財務状況に関する詳細な情報につきましては、当社Webサイト「株主・投資家情報」→「IRライブラリ」をご参照ください。決算短信、有価証券報告書、決算説明会資料・動画、統合（アニュアル）レポートなど、各種IR資料がご覧になれます。

<https://www.alsok.co.jp/ir/library/index.html>

「HOME ALSOKみまもりサポート」外部サービスとの連携開始

ALSOKは、高齢者向け見守りサービス「HOME ALSOKみまもりサポート」の見守りサービスに関する情報を他社アプリから確認できる、外部サービスとシステム上の連携を2022年8月22日(月)に開始しました。連携対象の第一弾は、株式会社SMBCファミリーワークスが提供するスマートフォン向けアプリの「ファミリー ネットワーク サービス」です。今回の連携を皮切りに、より便利で使いやすい「見守り」環境を構築してまいります。



外部サービスとの連携概要

「HOME ALSOKみまもりサポート」の見守り情報は、当社の専用WEBサイトからご利用者さま自身の各種設定に基づきメールで通知していますが、サービス連携により、連携対象の外部サービスからも見守り情報の確認が可能となります。

「HOME ALSOK屋外対応無線式IPカメラ IP-C730」の提供開始

スマートフォンのアプリを通じてリアルタイム(ライブ)映像が確認できるIPカメラ「HOME ALSOK屋外対応無線式IPカメラ IP-C730」を、2022年6月1日(水)より提供開始しました。

主な特長

- 防塵・防滴仕様で、バッテリー駆動かつWi-Fi接続により、電源・ネットワークの配線工事不要で、屋内外に簡単設置。
- 動きを検知するとスマートフォンに通知が届き、リアルタイムで映像を確認。録画・SDカード(別売)に保存も可能。
- デイナイト機能搭載で、夜間でも撮影可能。
- 内蔵マイクでの双方向同時通話に対応。お子様・ご高齢者の「見守り」に活用。



夜間撮影イメージ



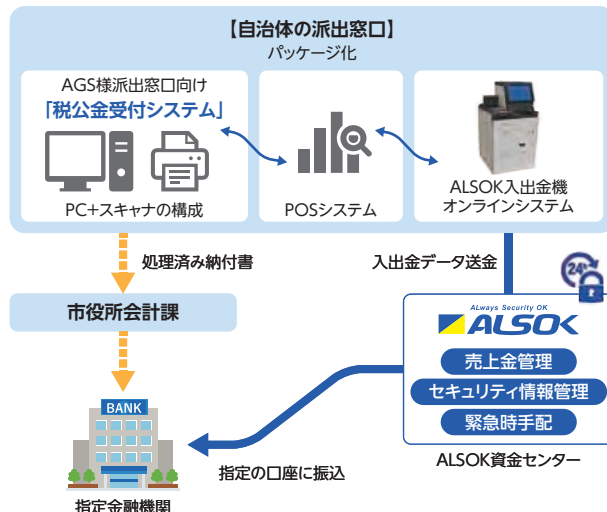
※もしもの時にALSOKの隊員が駆けつける、「駆けつけ依頼オプションサービス」(ALSOKステッカー付き)を用意しております。

自治体向け「税公金受付システム」サービス提供を開始、DX化を後押し

ALSOKは、AGS株式会社と2021年12月に締結した業務提携に基づき、自治体の派出窓口*1向け「税公金受付システム」の提供を開始しました。自治体の派出窓口を維持するための人件費・事務負担に関する課題を解決すべく、本サービスでは、税公金受付システム(PC・スキャナによる納付書のデータ化とPOS*2連携)およびALSOK入出金機オンラインシステムをパッケージ化。自治体の派出窓口における現金取扱い及び納付書集計等を自動化することが可能となり、納税者の利便性の確保や派出窓口の効率的な運営を実現することができます。

*1 派出窓口:指定金融機関様が地方公共団体様の役所内に設置する窓口

*2 POS:販売時点情報管理(Point Of Sales)の略



株式会社かんでんジョイライフおよび かんでんライフサポート株式会社の子会社化

ALSOKの介護



ジョイライフ社 施設外観



ジョイライフ社 施設内観



ライフサポート社 レクリエーション様子



ライフサポート社 施設外観

2022年6月22日に、介護事業を営む株式会社かんでんジョイライフ(現:ALSOKジョイライフ(株)、以下「ジョイライフ社」)および、かんでんライフサポート株式会社(現:ALSOKライフサポート(株)、以下「ライフサポート社」)両社の全株式を取得いたしました。

両社は、主に特定施設を中心に高齢者施設・住宅事業を1,200室超規模で展開し、関西4府県(京都、大阪、兵庫、奈良)においてトップクラスを誇る、強固なブランド力を確立しています。また、両社の介護事業は、「いきいきとした高齢社会の実現」、「ケアの三原則(生活の継続性、自己決定の尊重、潜在能力の活用)」等の事業運営方針により、利用者が自分らしい生活を継続できることを重視した、自立者向けを含む高品質な介護サービスを提供し続けてきた特徴があります。

両社の参画は、当社グループの介護事業を拡大・強化するのみならず、新たなラインナップ拡充による総合力強化に資するものと考えています。

社会的責任投資指標*1「FTSE4Good Index Series」ほか 複数のESG投資指数に連続選定



FTSE4Good

FTSE4Good Index Series

ロンドン証券取引所の100%出資子会社であるFTSE Russell社*2が、ESGの観点から社会的責任を果たしていると認められた企業を選定する指標であり、当社は15年連続でこの指標に選定されました。



FTSE Blossom Japan

FTSE Blossom Japan Index

FTSE Russell社が構築した、ESGの対応に優れた日本企業を選定する指数であり、当社は6年連続で選定されました。



FTSE Blossom Japan Sector Relative Index

FTSE Blossom Japan Sector Relative Index

ESGの対応に優れた日本企業のパフォーマンスを反映し、企業の気候変動リスクや機会に対する経営姿勢も評価するインデックスです。当社は継続選定されています。

2022 CONSTITUENT MSCIジャパン

ESGセレクト・リーダーズ指数

MSCIジャパン ESGセレクト・リーダーズ指数

米国MSCI社*3が構築した、ESGの対応に優れた日本企業を選別して構成される指数であり、当社は6年連続で選定され、「AA」の格付けを付与されました。

SOMPO サステナビリティ・インデックス



SOMPOアセットマネジメント株式会社が設定する、ESGの評価が高い企業に幅広く投資する運用プロダクトであり、ESGの取り組みに優れた約300銘柄から構成されています。当社は8年連続で選定されました。

*1 社会的責任投資 (SRI: Socially Responsible Investment) とは、個人や機関投資家が投資を行う際に、従来の財務分析による投資基準に加え、ESG (環境、社会、ガバナンス) における企業の取り組みを考慮して行う投資手法のこと

*2 FTSE Russell社は、ロンドン証券取引所の100%出資子会社で、インデックスの構築と管理を世界規模で展開する企業

*3 MSCI社は、米国・ニューヨークに拠点を置く金融サービス企業で、ニューヨーク証券取引所に上場しており、インデックスの開発・提供を世界規模で展開するプロバイダー

ALSOKのMSCIインデックスへの組み入れや、MSCIロゴ、商標、サービスマークまたはインデックス名の使用は、MSCIまたはその関係会社によるALSOKへの後援、保証、販売促進ではありません。MSCIおよびMSCIインデックスの名称とロゴは、MSCIまたはその関係会社の商標またはサービスマークです。

「気候関連財務情報開示タスクフォース (TCFD)」 提言に基づく情報を開示



TASK FORCE ON CLIMATE-RELATED FINANCIAL DISCLOSURES

気候関連財務情報開示タスクフォース (以下「TCFD*1」) 提言*2への賛同を2022年2月に行い、気候シナリオ分析を用いた気候関連のリスクや機会に基づく、潜在的な影響等の検討を進め、2022年10月に情報開示を行いました。今後も持続可能な社会の実現と企業価値の向上を目指し、内容の充実化に努めてまいります。

■ TCFD提言に基づく情報開示: <https://www.alsok.co.jp/company/society/tcfd>

*1 Task Force on Climate-related Financial Disclosuresの略。

*2 TCFDが2017年6月に、気候関連のリスクと機会が財務にもたらす影響に関して企業・団体等が自主的に把握し情報開示することを推奨した提言。

所属選手等の活動報告

柔道

アジア選手権大会

2022年8月4日～7日にかけて、カザフスタン・ヌルスルタンで開催されたアジア選手権大会において、男子81kg級に佐々木健志選手、女子78kg級に梅木真美選手が出場し、両選手とも優勝を果たしました。



佐々木健志 選手



梅木真美 選手

第52回 全日本実業柔道個人選手権大会

2022年8月27日～28日にかけて、兵庫県尼崎市ベイコム総合体育館で開催された全日本実業柔道個人選手権大会で、男子100kg超級に香川大吾選手、女子78kg超級に秋場麻優選手が出場し、みごと両選手とも優勝しました。



香川大吾 選手



秋場麻優 選手

レスリング

レスリング世界選手権大会

セルビアのベオグラードで2022年9月10日に始まったレスリング世界選手権大会に、当社から4選手が参加。森川美和選手は女子フリースタイル65kg級に出場し、金メダルを獲得しました。



森川美和 選手



スポーツDAY青梅で若杉遥が講演

2022年10月10日に開催された「スポーツDAY青梅」で、ゴールボール女子東京2020大会 銅メダリスト・ロンドン2012大会 金メダリストの若杉遥がシンポジウムに登壇し「東京2020大会レガシーから共生のまちづくりを考える～次世代につなぐ東京2020大会のバトン」で講演しました。

伊調馨選手が世界レスリングの殿堂入り

2022年9月9日、世界レスリング連合(UWW)は、伊調馨選手ほか2名が殿堂入りしたと発表。伊調選手は2016年リオデジャネイロ五輪で史上初の女子個人種目4連覇、世界選手権10度優勝の成績を残しています。

ALSOKレスリング部 伊調馨 コーチ 兼 選手



(2022年9月30日現在)

社名: 総合警備保障株式会社
(SOHGO SECURITY SERVICES CO., LTD.)

本社: 〒107-8511 東京都港区元赤坂1-6-6

設立: 1965年7月16日

資本金: 18,675百万円

事業所: 本社・64支社・37支店・255営業所

取締役および監査役(2022年12月1日現在)

代表取締役グループCEO
兼CTO(最高技術責任者)……………村井 豪

代表取締役グループCOO……………栢木 伊久二

取締役……………鈴木 基久

取締役……………熊谷 敬

取締役……………重見 一秀

取締役……………百武 尚樹

取締役……………小松 裕

取締役(社外)……………末続 博友

取締役(社外)……………池永 肇恵

取締役(社外)……………三島 正彦

取締役(社外)……………岩崎 賢二

常勤監査役……………望月 壽一郎

常勤監査役(社外)……………中野 慎一郎

監査役(社外)……………長沢 美智子

監査役(社外)……………中川 能亨

執行役員(2022年12月1日現在)

社長執行役員	栢木 伊久二	執行役員	菊川 雅裕
常務執行役員	鈴木 基久	執行役員	齋藤 渉
常務執行役員	熊谷 敬	執行役員	桑原 英治
常務執行役員	重見 一秀	執行役員	米田 聖
常務執行役員	百武 尚樹	執行役員	有田 朋行
常務執行役員	小松 裕	執行役員	林 新一郎
常務執行役員	吉田 浩儀	執行役員	小野 裕之
常務執行役員	小野 誠司	執行役員	近岡 雅之
常務執行役員	高橋 賢	執行役員	柿本 健一
常務執行役員	熊崎 善夫	執行役員	竹田 憲吾
執行役員	円谷 哲也	執行役員	野村 茂樹
執行役員	宮島 裕		

(2022年9月30日現在)

発行可能株式総数 300,000,000株

発行済株式の総数 102,040,042株
(自己株式 782,410株を含む)

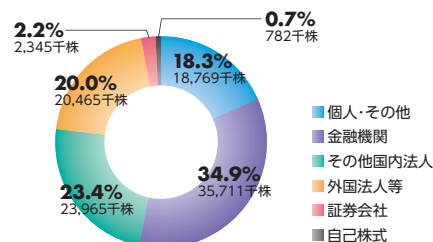
株主数 12,991名

大株主(上位10名)

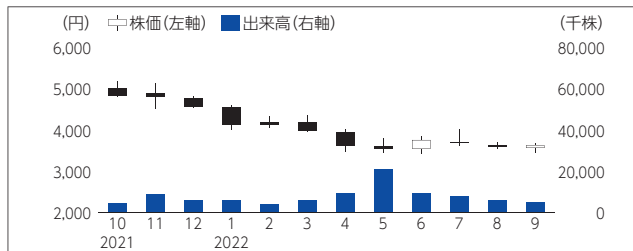
株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
日本マスタートラスト信託銀行(株)(信託口)	12,879	12.71
総合商事(株)	7,388	7.29
(株)日本カストディ銀行(信託口)	7,095	7.00
埼玉機器(株)	5,283	5.21
かまくら商事(株)	4,150	4.09
総合警備保障従業員持株会	3,507	3.46
みずほ信託銀行(株)退職給付信託みずほ銀行口 再信託受託者(株)日本カストディ銀行	2,961	2.92
きずな商事(株)	2,950	2.91
村井 温	2,885	2.84
(株)SMBC信託銀行 (株)三井住友銀行退職給付信託口	2,735	2.70

※持株比率は自己株式(782,410株)を控除して計算しております。

所有者別状況(株式数)



株価チャート・出来高推移



株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで

定時株主総会 毎年6月下旬

基準日 定時株主総会・期末配当 毎年3月31日
中間配当 毎年9月30日

株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社

郵便物送付先 〒168-0063
東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

(電話照会先) 電話 0120-782-031 (フリーダイヤル)
受付時間 9:00~17:00 (土日休日を除く)

住所変更、単元未満株式の買取等のお申出先について

株主様の口座のある証券会社にお申し出ください。

なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申し出ください。

未払配当金の支払いについて

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申し出ください。

お問い合わせ先

株式事務に関するお問い合わせ

三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
TEL:0120-782-031 (フリーダイヤル)
総合警備保障株式会社 総務部総務課
TEL:03-5410-4428
E-mail:soumu@alsok.co.jp

事業内容に関するお問い合わせ

総合警備保障株式会社 IR室
TEL :03-3423-2331
FAX:03-3470-1565
E-mail:alsok-ir@alsok.co.jp

ALways Security OK



ALSOKホームページ <https://www.alsok.co.jp/>



環境に優しい植物性大豆インキを使用しております。